～バーチャルオフィスサービス「oVice」を活用した
神戸市 × 社会福祉法人すいせいの障がい学生支援事業～
Virtual Inclusion Campus @Kobe

障がい学生支援に携わる教職員対象

オープンオフィス

2026
12/3(木)
15:00-17:00
オンライン開催
無料

Theme4 『発達障害学生の社会移行 ～卒業までに育みたい自己発信力と教職員の関わり方～』

今回の講座テーマは『発達障害学生の社会移行～卒業までに育みたい自己発信力と教職員の関わり方～』についでです。
今回は、兵庫教育大学大学院より池田浩之教授をお招きし、前半はテーマに沿った講座、後半はオープン相談、個別相談を実施します。

近年、学内で配慮を受けてきた学生が社会へ出た際、「指示待ちになる」「自分の不調や助けを求める声を適切なタイミングで伝えられない」といったギャップに直面するケースが増えています。企業で求められるのは、スキル以上に「自身の状態を自己開示・言語化できる力」であるといわれています。
本講座では、教育機関と企業の現状を整理し、学生が「配慮される側」から「自ら伝える側」へステップアップできるよう、日々の関わり（「今日の体調どう？」といった日常の問いかけ）の中で教職員が仕掛けられるアプローチや自己発信力の育み方を分かりやすく解説します。

講座後には、参加者同士の交流や個別相談の時間も設けています。「対応に迷っているケースがある」「他部署との連携の進め方を知りたい」など、日頃の実践に関する悩みを共有しながら、理解を深める機会としてご活用いただけます。バーチャルオフィス「oVice」を活用し、どこからでもご参加いただけます。

目次
- 社会移行期の課題（教育機関・企業等の現状）
- 卒業までに培っておきたい力（言語化の習慣化など）
- 教職員の日常的な関わりとアプローチ

講師
兵庫教育大学大学院
池田 浩之　教授



oVice(オヴィス)とは？

URLをクリックで参加するだけ！
気軽なオンラインオフィスです！

oViceとは…
「ちょっといい？」と簡単に声をかけられるバーチャル空間上のオフィスです。アバターを使って画面上を自由に動いて、気軽に話しかけることができます。インターネット環境さえあればどなたでも参加できます。



お申し込み・お問い合わせはこちら

事前申込が必要です。下記フォーム、または
右QRコードよりお申し込みください。
申込締切:2026年12月1日(火)23:59

https://forms.gle/KUmc7Mj2L5KaYBas7

【お問い合わせ先】
社会福祉法人すいせい
大学生等支援事業担当：島津・生野
〒655-0893　神戸市垂水区日向2-2-4　垂水日向ビル3F
plus-u@sfsuisei.org